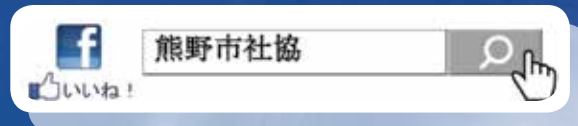


福祉 くまの



特集

新年のごあいさつ
赤い羽根共同募金 もちつき大会

～有馬町花の窟にて～

No. 68

平成28年12月26日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

新年のごあいさつ



社会福祉法人
熊野市社会福祉協議会
会長 濱田 秀人

新年あけまして
おめでとうございます

日頃より、熊野市社会福祉協議会の諸事業に
対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心
から感謝申し上げます。
皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこと
と、お慶び申し上げます。
今日、私たちが取組んでいる各種の地域福祉
事業は、皆様のご理解と地域のネットワークに
よって支えられてまいりました。しかし、現代
の世相を反映した日常生活の変容は、一部で人々
の連帯感を喪失させ、社会の一隅に孤立や疎縁
を生み出しています。こうした状況を見つめる
なかで、私たちはいま一度、これからの地域社
会おける、新たな支え合いを創造していかなく
ればならないと感じています。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

- | | | | |
|------|-------|-----|------------|
| 会長 | 濱田秀人 | 評議員 | 岩本真智子 |
| 副会長 | 北孝三 | | 大久保純子 |
| 常務理事 | 大久保彰人 | | 大畑守枝 |
| 理事 | 喜田育男 | | 岡部忠澄 |
| | 佐田重臣 | | 川口朋 |
| | 下地通有 | | 川下博嗣 |
| | 田岡陽子 | | 黒瀧一輝 |
| | 中浦誠 | | 更家盛一郎 |
| | 西山ひろ子 | | 滝爪清 |
| | 室谷隆也 | | 立嶋昌洪 |
| | 和田博史 | | 辻本寛子 |
| 監事 | 森本明 | | 徳田靖児 |
| | 和田樹一郎 | | 戸嶋峯一 |
| | | | 西章 |
| | | | 野々村勇 |
| | | | 濱本治美 |
| | | | 福岡和子 |
| | | | 松島弘子 |
| | | | 松田明彦 |
| | | | 松本健 |
| | | | 三間則為 |
| | | | 向山兼司 |
| | | | 森岡寛佳 |
| | | | 山崎晏子 |
| | | | 山城敏 |
| | | | 米本佳功 |
| | | | 和田純子 |
| | | | 須野甫母地区社協会長 |
| | | | 二木島地区社協会長 |
| | | | 遊木地区社協会長 |
| | | | 新鹿地区社協会長 |
| | | | 波田須地区 |
| | | | 磯崎地区社協会長 |
| | | | 大泊地区社協会長 |
| | | | 木本地区社協会長 |
| | | | 井戸地区社協会長 |
| | | | 有馬地区社協会長 |
| | | | 久生屋地区社協会長 |
| | | | 金山地区社協会長 |
| | | | 育生地区社協会長 |
| | | | 神川地区社協会長 |
| | | | 五郷地区社協会長 |
| | | | 日進地区 |
| | | | 小阪地区社協会 |
| | | | 両友地区社協会長 |
| | | | 紀和地区社協会長 |
| | | | 須野甫母地区社協会長 |
| | | | 濱口喜美 |
| | | | 川下博嗣 |
| | | | 野々村勇 |
| | | | 喜田裕一郎 |
| | | | 三間則為 |
| | | | 米本佳功 |
| | | | 戸嶋峯一 |
| | | | 松田明彦 |
| | | | 和田博史 |
| | | | 西勝 |
| | | | 岡本憲明 |
| | | | 有木保 |
| | | | 渡上昭 |
| | | | 橋本茂己 |
| | | | 滝爪清 |
| | | | 北孝三 |
| | | | 新谷進 |



※波田須、日進地区は調整中

平成二十九年 元旦

現在、「社会福祉法等の一部を改正する法律」(平成29年4月1日施行予定)の施行に伴い、これまで以上に「経営組織の管理・監督の強化」、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化」、「地域における公益的な取組の実施」等々が求められ、社会福祉法人全体の組織運営のあり方が適正化されることとなりました。

当会といたしましても、一民間企業として、より経営力を向上させ、その透明性を強化しながらも、同時に他社会福祉法人、福祉事業所、地区社協、民生委員・児童委員、地域住民をはじめとした様々な関係者によって構成されている公共性が高い組織として、「住み慣れた地域で安心して生活できるまち」の実現に向けて、役員一同、本年も一層努力して参る所存でございますので、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年が皆様にとってより良い一年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



赤い羽根共同募金運動

もちつき大会

12月10日(土)に熊野市保健福祉センターにて赤い羽根共同募金運動「もちつき大会」を開催しました。

当日はもちつき体験や模擬店、昨年に引き続きチャリティバザーも行い、さらに今年は三輪車レースも開催し、多くの来場者で賑わいました。



バザーにかかる商品を提供していただいた住民の皆様、ご協力本当にありがとうございました。



間もなく締め切り！！ ランドセル購入費助成事業



- ①熊野市在住で平成29年4月小学校に入学される子どもと生計を一にするひとり親世帯
 - ②市民税非課税または国民年金減免世帯
- ※①、②どちらの条件も満たす世帯が対象です。

締切 平成29年2月28日(火)



熊野市ボランティアセンター
登録ボランティア数
団体:34 個人:6名
合計:1,636名
平成28年11月30日現在

活動紹介 そば打ちボランティアグループ そば打ち体験教室 を開催しました!

11月19日(土)、熊野市保健福祉センターにおいて、有馬幼稚園の園児・保護者の皆さんを対象にそば打ち体験教室を行いました。

最初、園児たちはお父さんお母さんの横にピッタリくっついていましたが、いざ始めてみるとそっちのけ!手伝おうとしても「自分でやる!」と言って一所懸命な様子でそばを打っていました。試食後に感想を聞いてみると、「難しかったけど、楽しかった!」「おいしかった!」と、とても良い笑顔で答えてくれました。

ボランティアの皆さんも「そば打ちの楽しさを感じて貰えて良かった」と喜んでくれ、参加者全員、充実した一日を過ごしました。



おいしくな〜れ!
おいしくな〜れ!



丸い円になるように
伸ばすんやで〜



自分で作ったから
もっとおいしい!



くまのちびっ子ボランティアグループ もちつき大会に協力しました!

くまのちびっ子ボランティアグループでは、12月10日(土)に行われた「赤い羽根共同募金運動 もちつき大会」において、共同募金への協力と綿菓子のプレゼント等の活動を行いました。

綿菓子には行列ができ、てんてこまいでしたが、時々つまみ食いしたり… 忙しいだけではなく、自分達も楽しみながら活動を行うことができました。

『ボランティア活動中の事故やケガ②』

訪問活動の際の事故として意外と発生件数が多いのは、「犬に噛まれてケガ」をするという事故。玄関先で出迎えてくれた犬に、かわいさのあまり撫でようと手を出してしまうことがあります。しかし、犬は初めて見る人を警戒し噛みついてくる場合があります。かわいくても不用意に手を出さないようにしましょう。



熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

住所:熊野市井戸町1150番地

担当:桑原 涼

電話:0597-89-5000

FAX:0597-89-3068

メール:r.kuwabara@k-shakyo.com

第6回熊野市社会福祉大会

12月6日(火)熊野市民会館において、市内の福祉関係者が一堂に会し、第6回熊野市社会福祉大会を開催しました。

本大会では、社会福祉の発展に功績のあった方々への顕彰が行われました。また、大会宣言(案)として、「福祉関係者は地域の多様な主体との連携協働を一層強化し、誰もが安心して暮らせる街づくりに向け邁進していくこと」が宣言され、満場一致で採択されました。

講演会では元警視庁警察官 少年犯罪予防委員会代表 幸島美智子氏を迎え「安心して生きられる」子どもの権利を守るために」と題してご講演いただきました。



☆熊野市社会福祉協議会 会長表彰

大泊町	江川	愛子
五郷町	尾中	郁代子
飛鳥町	滝爪	亮子
有馬町	西地	昭子
久生屋町	井奥	つな子
井戸町	中井	マサ子
神川町	森村	かず子
育生町	辻本	寛子
木本町	橋屋	愛子
飛鳥町	竹平	禮子
有馬町	田中	千砂子
磯崎町	若井	むつみ
磯崎町	嶋崎	彥子
新鹿町	横山	ひな
新鹿町	水口	美千代
木本町	高本	紀子
井戸町	濱田	雅嗣
有馬町	喜田	育男
二木島里町	川下	博嗣

※敬称略



第10回社協ふれあいミニフェスタin新鹿

ミニフェスタin新鹿

11月27日(日)「社協ふれあいミニフェスタin新鹿」を開催しました。これは、夏季に開催している社協ふれあいフェスタの地域版として開催しているもので、今年は新鹿公民館を舞台に、地元地区社協、青年団や婦人会、老人クラブ等ご協力のもと、各種模擬店や寸劇等のステージイベントで会場は大賑わい！当日はあいにくの雨模様でしたが、総勢400名を超える方々が来場されました。

今回は「みんなで生きてる新鹿町」をテーマに、社協や地元各団体が協力し合い、テーマ以上にみんなが一つになり、心温まるフェスタとなりました。

新鹿町の皆さん、本当にありがとうございました。



地域の結束を高める ふれあいレクリエーション大会 in両友

11月12日(土)子供からお年寄りが集まり、地域のふれあいをより一層深めることを目的として、「ふれあいレクリエーション大会in両友」を旧飛鳥小学校体育館にて開催しました。

当日の飛鳥の朝の気温は5℃と身に染みる寒さの中、50名の地域の方が集まり、歓声・笑声、時には失敗したときの、ため息が入り混じった大会となりました。

この大会は3人が一組となるチーム対抗戦。チーム内では助け合い、励まし合う姿が多く見受けられました。

終了後には、両友地区社協からカレーライスが振る舞われ、社協職員も一緒に「ごちそうになりました。」「うまい、おかわりください。」「図々しくも、美味しいあまりおかわりをいただきました!」「ごちそうさまでした!」そして、心と体が温まる素敵な時間を共に過ごさせていただき「ありがとうございました!」



1・2月の 無料法律相談

- ★開催日 1月17日(火)・2月21日(火)
- ★相談員 片山 眞洋 弁護士
- ★会場 熊野市保健福祉センター
- ★時間 13時から
- ★相談内容 民事全般(相続、離婚、雇用 etc)

※相談は一人10分間程度で予約順です。
※開催日前日の15時までに予約が必要です。

【担当：地域福祉係 田坂】

生活福祉資金貸付制度 『教育支援資金』のご案内

現在、リサイクル登録はありません。今回のリサイクル登録制度の掲載は紙面の都合により休載させていただきます。

低所得世帯(生活保護世帯含む)に属する方が修学するのに必要な経費(授業料や入学金等)をお貸しします。

◆対象学校等

高等学校・短期大学・専修学校・大学等

◆貸付限度額

高校35万円、短大等6万円、大学6.5万円以内(月額)

※貸付には諸条件があります。詳しくはお問い合わせください。

担当：地域福祉係 桑原

祝！満百歳

11月に久保サト様(波田須町)をお尋ねし、満百歳のお祝いをさせていただきますました。

少し緊張している様子も見られましたが、記念撮影では、にっこりと素敵な笑顔も。その後は、冗談を交えながら、たくさんのお話も聞かせていただき、和やかな雰囲気の中で行われた記念事業となりました。今後の益々のご健康とご多幸をお祈りいたします。



数字の謎を解け！ ナンバープレース

みんな応募ありがとう。簡単だったかな？難しかったかな？まだまだ出題するから僕が出す数字の問題に挑戦してね！右の空白に数字を埋めてA～Eのアルファベットが付いているマスの合計を答えるんだ。見事正解すれば景品を抽選で3名の方にプレゼント！たくさんのお応募を待ってるよー！！

※ナンバープレースのルール

- 1 タテヨコ一列に1～6の数字が入る。
- 2 タテヨコ一列に同じ数字は入らない。
- 3 区切られた2×3のブロックにも同じ数字は入らない。

1月31日までに、はがきにA～Eのマスの合計となる答え

住所、氏名、年齢、感想を書き

〒519-4324 熊野市井戸町1150

熊野市社会福祉協議会「福祉くまの担当者」までお送りください。

4	6	2		5	
	5		4		A
B				3	
	2	C			5
			D	2	
		E	1		



熊野市の人口と高齢化率

世帯数 9,121世帯

人口 17,675人
(男8,123人／女9,552人)

65歳以上 7,314人
(男2,990人／女4,324人)

熊野市の高齢化率41.38%
(平成28年12月1日現在)

あけましておめでとつございませう。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。2017年はもう少し落ち着いて過ごせるようにしていきたいです。この前私、初めて風揚げをしました。くまちゃんも、なかなか上手いかないこともありませんが、揚がった時はつい上空へ、しかし障害物にひっかかり糸が絡まったり大変なことになりました。2017年も熊野市社会福祉協議会並びに「福祉くまの」をよろしくお願ひします。(おか)

あ と が き

前回のナンバープレースの答えと当選者

◆答え 赤い数字の合計

17

当選者は次の方々です。

濱田 夕工さま
久保岡 みや子さま
池田 宜世子さま

3	6	1	5	2	4
4	2	5	3	1	6
6	3	2	4	5	1
1	5	4	6	3	2
5	1	6	2	4	3
2	4	3	1	6	5

※図書カードを贈呈させていただきます。